

2005年12月25日 主日礼拝 <クリスマス礼拝・洗礼式>



石の枕

夏目漱石の「道草」という作品の中に、主人公の養母が客と話しあっているとき、傍で聞いていてもたまらなくなるほどAという女を罵った、が、その客が帰ったあとでAが偶然訪ねてきた。すると養母はAに向かって、そらぞらしいお世辞をつかい、しまいには「今、誰さんとあなたのことを大変ほめていたところです」と unnecessaryなウソまでつくので、子どもながら、それを聞いていた主人公がすっかり腹をたて、「あんなウソついてらあ」と言ってしまった。

Aが帰った後、彼女が「お前と一緒にいると顔から火の出る思いをしなくちゃならない」ときつく叱られたが、主人公はいっこうに平気で、彼女の顔から早く火が出ればいいと思った。

人は、それと気づかれさえしなければ、笑いながら愛想よげなことを言う。こういう俳優性と偽善性とがそのままでも別に不思議にも思わずに通用してしまうのが「この世」なのである。

ルカ福音書2章35節によれば、幼児イエスを見て、老シメオンは、この子によって「多くの人の心にある思いが現れる」と預言している。ここに「現れる」と訳されているギリシャ語アポカリュプトーは、被いを「取り除く」の意味である。

まことにイエスは「人の心の奥底までも探り知る者」でいたもう(黙2の23)。

私たちは「自己反省」では自己を知り得ない。自己反省する自己は、反省の対象にならぬからだ。人はイエスという他者からさす光を受けて初めて自己を知らされるものである。

今日はクリスマスであると共に、一年最後の「主日礼拝」である。心の中心に主なるイエス様をお迎えして、新しい年に夢をたくそう！よいお年を!!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:黙示録16章~22章 Bコース:ハガイ書~マラキ書

「主のご降誕を心からお祝いします。」

牧師 大川 従道
スタッフ 一同

| | | | |
|-------|---------------------------------|------|-----|
| 司会 | 沼田兄 | 新田兄 | 滝山兄 |
| 奏楽 | | | |
| 祈祷 | 石橋兄 | 久保田兄 | 川田兄 |
| 使徒信条 | | | |
| 賛美 | 讃美歌112番 (そばちかくおらせまえや) | | |
| 聖書 | ルカによる福音書2章25~35節 | | |
| 音楽 | Cloud By Day カルバリー聖歌隊&アンサンブル | | |
| メッセージ | 「Xマスと老人の輝き」 大川従道牧師 | | |
| 賛美 | 献金 (讃美歌121番) | | |
| 主の祈り | | | |
| 祝祷 | | | |

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう! 林文子姉(エステル会) 橋浦萌香姉(小4)
及川喜子姉(ナオミ会) 磯田夏乃音(小3) 良田トク子姉(ドルカス会)
阪井更生兄(青年会) 田中道雄兄(青年会) 清野葉月姉(エステル会)
鈴木啓修兄(中3) 松尾研介兄(青年会) 鈴木彰浩兄(カレブ会)
鈴木里々歌姉(小4) 鈴木詩門君(小1) 渡辺卓雄兄(アブラハム会)
- ・ 本日、洗礼準備会(9時)、手話、学生、青年、ゴスペル、アブラハム会、モーセ会あり。
- ・ 青年会のクリスマス会は、夕方5時半から、シャローム館にて!
- ・ 本日の「宴会礼拝」は特別メニュー。イチソン姉のあかしとボビー・ルイス兄の音楽。午後3時から。大いに期待しておいで下さい。(席上献金あり)
- ・ 今週の早天、火曜礼拝、祈祷会等はお休みです。*会堂掃除は金曜12時に変更。
- ・ 「年末感謝祈祷会」は、金曜夜7時半~9時。説教は大川牧師。一年最後!
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半~8時40分。説教はオールスター(FMラジオ持参)。
- ・ 今年も一年守られたことを感謝し「年末感謝献金」を捧げましょう。
- ・ 「初詣礼拝」は、元旦9時と11時の2回のみ。大川牧師とボーマン師(チェロ独奏)。
- ・ 「初詣宴会礼拝」は、元旦午後3時半。音楽はキャロル女史、説教は倉知師。